

JSSI 新刊のご案内

以下の2冊です。

1. 住宅制振設計マニュアル

2024年7月発行/A4判・221頁/会員価格4,250円/非会員価格5,000円

2. 日本免震構造協会創立30周年記念会史

免震・制振 挑戦者たちの軌跡

2024年7月発行/A4判・352頁/会員価格4,250円/非会員価格5,000円

図書購入の際は、下記ページよりお申し込みください。

<https://www.jssi.or.jp/publication>

価格は税込み。送料は別途。

支払い方法はクレジットカード（VISA・MASTER・JCB・ダイナース・AMEX）・コンビニ支払いの2種類となります。

1. 住宅制振設計マニュアル



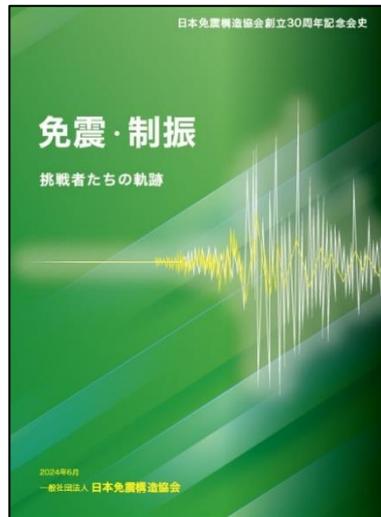
近年、地震時に架構部材や接合部が壊れながら運動エネルギーを吸収する従来構造に対比し、ダンパーが代わりに運動エネルギー吸収することにより、架構部材や接合部への負担・損傷を軽減するという制振構造が注目されています。

制振構造は中規模以上の建物に対しては基本的な技術が確立され、また、技術基準が協会、学会の指針としても発行されています。戸建住宅の制振も、近年盛んに検討されているが、大規模建物のように普及していません。その理由は、制振壁の評価法や住宅制振の簡易で合理的な設計法が未整備なためであると考えられます。

この状況から、建築研究開発コンソーシアムのもとで2007年に住宅制振構造研究会が組織され、約30名の委員とともに8年間、多くの検討が行われました。しかしながら、その後様々な観点から内容の改善と拡充の必要性が認識されたため、東京工業大学を中心に研究の蓄積とそれに基づく大幅な書き直しが行われ、この度の「住宅制振設計マニュアル」の発行に至ることができました。

本マニュアルは、住宅の制振技術の開発や、それを使った設計に必要な内容を包括的に記載しています。住宅の大半を占める木質構造、また、特に言及しない限り在来軸組工法の戸建住宅を対象としています。鉄骨構造に関しては適宜注釈するのみに留めており、マニュアル改訂時に対象に加える予定です。

タイトル：日本免震構造協会創立 30 周年記念会史
免震・制振 挑戦者たちの軌跡



日本免震構造協会は 2023 年 6 月で創立 30 周年を迎えました。それを記念して、「日本免震構造協会創立 30 周年記念会史」を発刊いたしました。

日本に初めて免震構造や制振構造の建物が建てられてから約 40 年が経過しました。この 40 年で技術は飛躍的に進歩し、免震建物や制振建物は広く普及してまいりました。これもひとえに、多くの技術者の努力と挑戦の賜物だと思えます。

この記念会史では、「免震・制振建築物の軌跡」として、その時代を画したエポックメイキング的な建物の事例を全 62 例掲載しています。「免震・制振建築物データ集積結果およびその分析」では当協会の収集したデータベースを元に、免震・制振建物の動向について様々な分析をしています。

「協会 30 年のあゆみ」ではこれまで当協会の行ってきた様々な活動を紹介しています。「免震・制振関連年表」では、日本のみならず世界の免震・制振関連の歴史を整理しています。

本記念会史が、免震・制振構造のこれまでの集大成として、今後の設計・施工に役立てていただければと思います。